消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

News Release

令 和 ８ 年 ９ 月 17 日

令和８年度第１回消費生活意識調査結果について

１．調査の目的とテーマ

「消費生活意識調査」では、消費者の意識や行動、消費者問題等について、その時々のテーマで随時調査を実施しています。令和８年８月は、「リチウムイオン電池使用製品に関すること」を中心に調査を行いました。

２．調査の方法

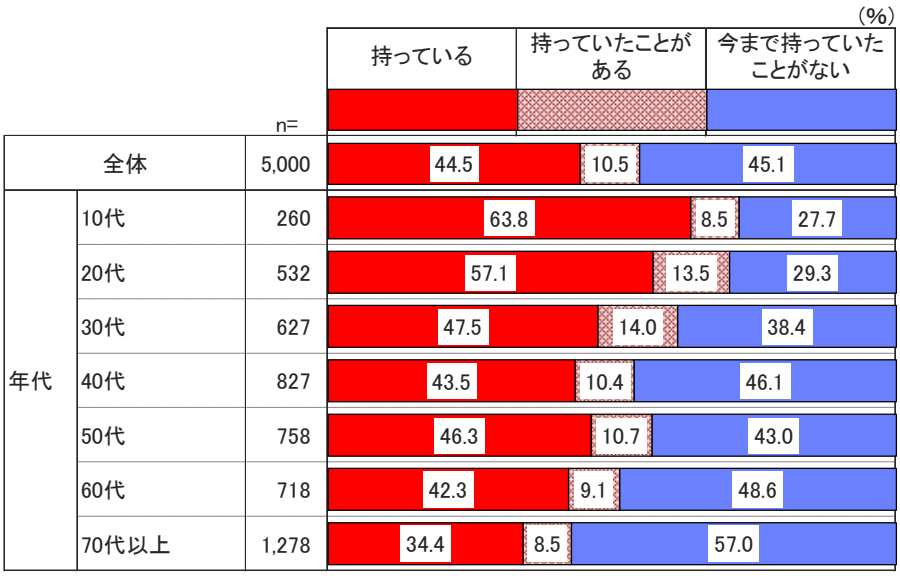
令和８年７月 30 日～８月３日に、性別、年代、地域を人口構成比に応じて割付けた全国の 15 歳以上の男女 5,000 人を対象に、インターネットによるアンケート調査を実施。

３．調査結果のポイント

（１）「モバイルバッテリーの保有状況」について

多くのモバイルバッテリーにおいてリチウムイオン電池が使用されているところ、回答者全体の半数以上がモバイルバッテリーを保有している、または保有したことがあると回答した。保有率を年代別でみると、「10 代（72.3%）」が最も高く、「70 代以上（43.0%）」が最も低かった。

図１　モバイルバッテリーの保有状況



（２）「リチウムイオン電池使用製品の危険性に関する認知」について

モバイルバッテリーの危険性（取扱いを誤ると火災事故等の原因になる場合がある。）について、回答者全体では、８割以上が認知していた。年代別にみると、危険性を認知している割合は「70 代以上（90.8%）」で最も高く、「20 代（72.0%）」で最も低かった。

また、モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品について、危険性を認知している割合は「スマートフォン（81.7%）」で最も高く、「コードレス掃除機、ロボット掃除機（52.8%）」で最も低かった。

図２－１　モバイルバッテリーの危険性に関する認知

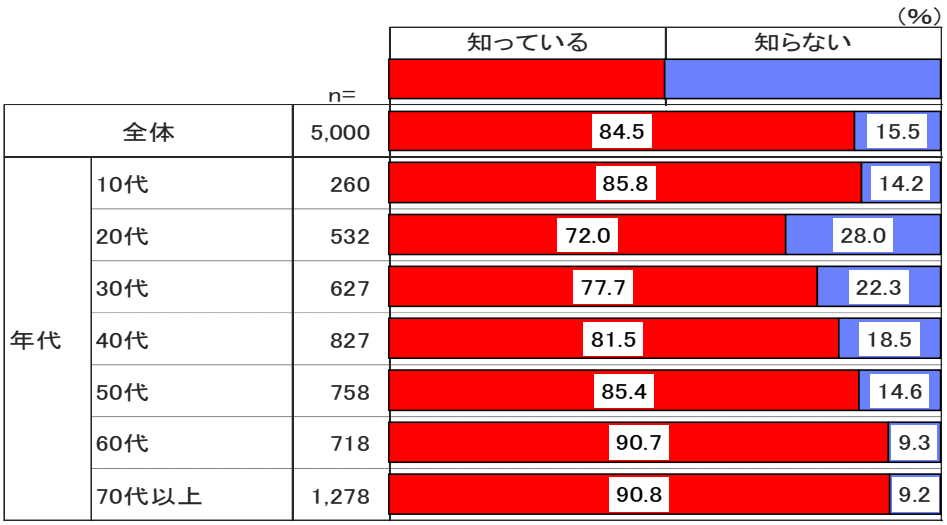
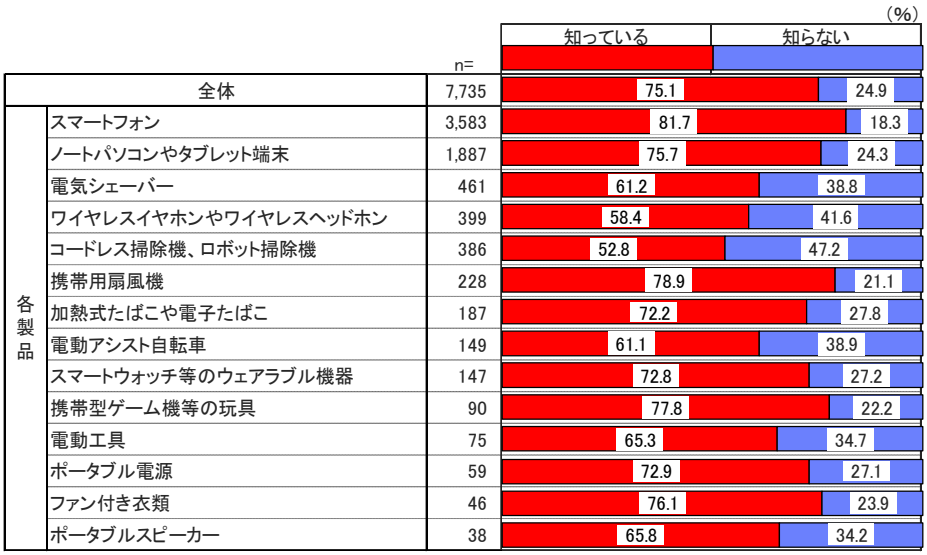


図２－２　モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品の危険性に関する認知



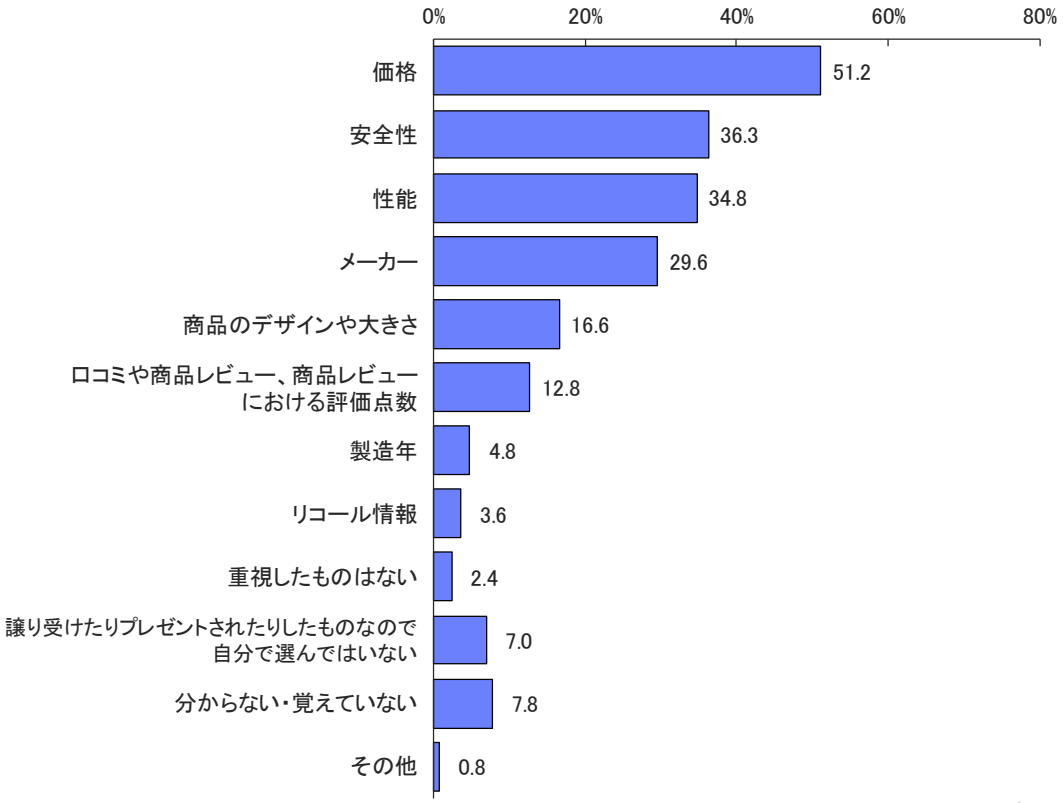
※上記製品についてよく使用するものを二つまで選択可能な形式での回答結果のため、
全体の n 数が 7,735 となっている。

（３）「リチウムイオン電池使用製品を購入する際の重視点」について

（１）でモバイルバッテリーを「持っている」又は「持っていたことがある」と回答した人に、モバイルバッテリーの購入時に重視した点について聞いたところ、「価格（51.2%）」が最も高く、全体の半数を超えた。次いで「安全性（36.3%）」、「性能（34.8%）」であった。

また、モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品を購入する際に重視した点については、製品全体でみると「価格（54.5%）」と回答した人の割合がモバイルバッテリー同様最も高く、次いで「性能（43.3%）」となった。一方で、「安全性（9.0%）」は全体で上から５番目となった。

図３－１　モバイルバッテリーを購入する際の重視点



（n=2,746）

※複数回答

図３－２　モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品を購入する際の重視点

（%）

		n=	価格	性能	メーカー	商品のデザインや大きさ	安全性（火災等の事故防止対策）	口コミや商品レビュー、商品レビューにおける評価点数	製造年	リコール情報	重視したものはない	譲り受けたりプレゼントされたりしたものなので自分で選んではいない	分からない・覚えていない	その他
全体		7,735	54.5	43.3	40.3	19.1	9.0	7.8	5.5	1.5	2.7	3.2	8.7	0.3
各製品	スマートフォン	3,583	55.8	43.2	43.3	20.5	8.3	7.0	5.5	1.3	3.0	2.1	8.7	0.3
	ノートパソコンやタブレット端末	1,887	58.4	48.9	43.8	17.8	7.7	7.0	6.9	1.5	1.9	4.3	7.7	0.2
	電気シェーバー	461	59.4	39.0	40.6	13.4	8.7	7.6	2.4	0.7	1.7	1.7	9.8	0.2
	ワイヤレスイヤホンやワイヤレスヘッドホン	399	53.1	39.6	27.6	18.3	6.5	14.0	3.0	2.0	3.8	2.5	10.8	0.3
	コードレス掃除機、ロボット掃除機	386	51.8	50.8	39.6	19.9	8.8	10.1	4.7	2.6	1.3	4.4	6.5	0.5
	携帯用扇風機	228	46.1	32.0	11.4	31.1	15.4	8.8	4.4	1.3	3.5	6.1	10.5	0.4
	加熱式たばこや電子たばこ	187	42.2	29.9	36.9	15.5	7.5	11.2	3.2	1.6	4.8	0.5	10.2	0.5
	電動アシスト自転車	149	48.3	38.9	40.9	14.1	13.4	7.4	4.0	3.4	4.7	5.4	7.4	0.7
	スマートウォッチ等のウェアラブル機器	147	32.7	35.4	32.0	21.1	12.2	7.5	4.8	1.4	2.0	8.8	12.9	0.7
	携帯型ゲーム機等の玩具	90	31.1	34.4	32.2	8.9	13.3	14.4	7.8	2.2	3.3	7.8	13.3	－
	電動工具	75	46.7	45.3	30.7	16.0	20.0	5.3	6.7	6.7	2.7	1.3	6.7	－
	ポータブル電源	59	50.8	37.3	28.8	15.3	33.9	11.9	13.6	1.7	1.7	1.7	6.8	－
	ファン付き衣類	46	37.0	28.3	17.4	19.6	15.2	10.9	8.7	2.2	2.2	13.0	8.7	－
	ポータブルスピーカー	38	28.9	26.3	21.1	15.8	21.1	2.6	15.8	2.6	2.6	－	23.7	－

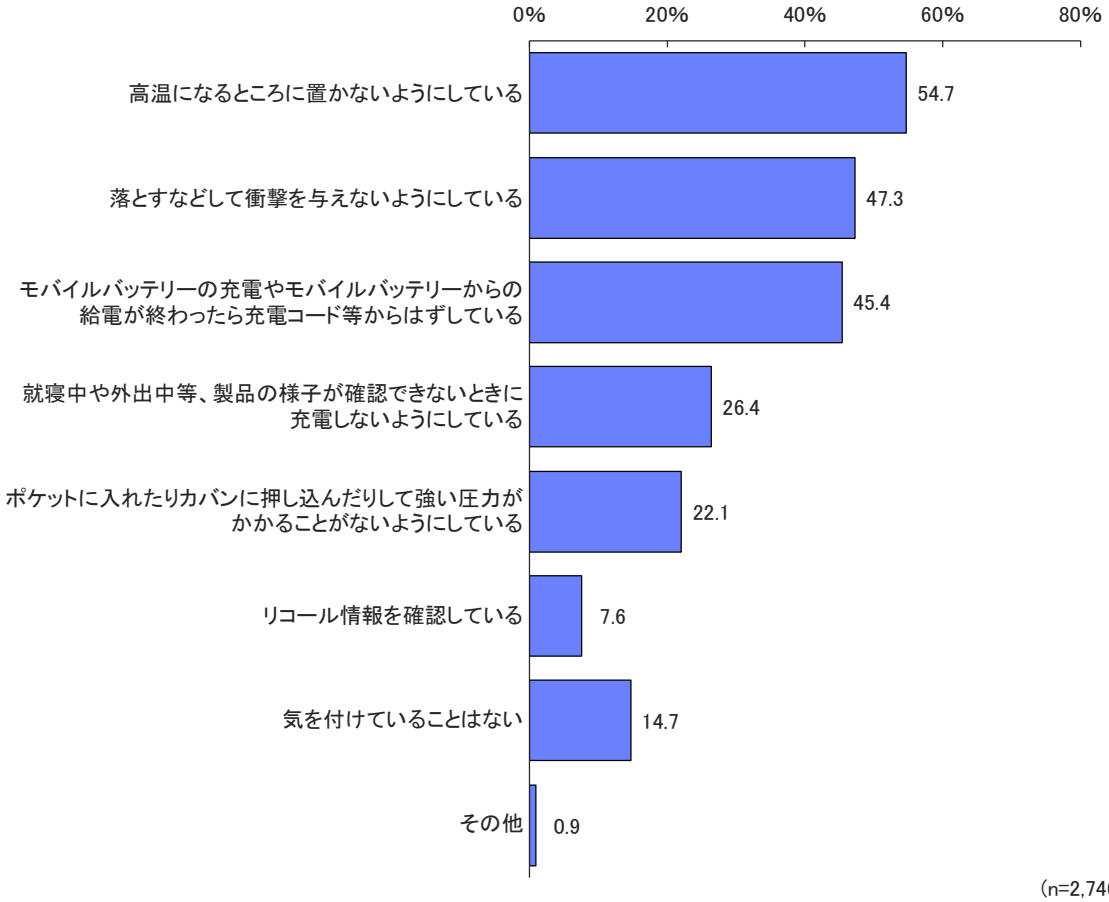
※上記製品についてよく使用するものを二つまで選択可能な形式での回答結果のため、全体の n 数が 7,735 となっている。

（４）「リチウムイオン電池使用製品の使用や持ち歩きで気を付けていること」について

（１）でモバイルバッテリーを「持っている」又は「持っていたことがある」と回答した人に、モバイルバッテリーの使用や持ち歩きで気を付けていることを聞いたところ、「高温になるところに置かないようにしている（54.7%）」が最も高く、次いで「落とすなどして衝撃を与えないようにしている（47.3%）」、「モバイルバッテリーの充電やモバイルバッテリーからの給電が終わったら充電コード等からはずしている（45.4%）」となった。

また、モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品の使用や持ち歩きで気を付けていることについては、製品全体でみると「落とすなどして衝撃を与えないようにしている（48.9%）」と回答した人の割合が最も高く、次いで「高温になるところに置かないようにしている（47.1%）」、「製品への充電が終わったら充電コード等からはずしている（40.6%）」となった。

図４－１　モバイルバッテリーの使用や持ち歩きで気を付けていること



（n=2,746）

※複数回答

図４－２　モバイルバッテリー以外のリチウムイオン電池使用製品の
使用や持ち歩きで気を付けていること

（%）

		n=	落とすなどして衝撃を与えないようにしている	高温になるところに置かないようにしている	製品への充電が終わったら充電コード等からはずしている	就寝中や外出中等、製品の様子が確認できないときに充電しないようにしている	ポケットに入れたりカバンに押し込んだりして強い圧力がかかることがないようにしている	リコール情報を確認している	気を付けていることはない	その他
全体		7,735	48.9	47.1	40.6	20.1	14.3	5.0	19.9	0.2
各製品	スマートフォン	3,583	56.3	53.6	48.8	21.6	18.8	4.0	16.0	0.0
	ノートパソコンやタブレット端末	1,887	51.0	49.0	30.1	19.3	10.6	5.3	20.8	0.4
	電気シェーバー	461	33.2	28.4	37.5	17.1	8.7	3.3	31.0	0.4
	ワイヤレスイヤホンやワイヤレスヘッドホン	399	34.8	36.3	31.8	12.3	11.5	4.8	28.8	0.5
	コードレス掃除機、ロボット掃除機	386	28.0	32.9	36.8	18.1	2.8	4.7	29.0	－
	携帯用扇風機	228	44.7	41.7	39.9	22.8	11.4	6.1	17.1	0.4
	加熱式たばこや電子たばこ	187	46.0	44.4	37.4	15.0	11.8	5.3	23.5	0.5
	電動アシスト自転車	149	30.2	27.5	40.9	18.8	5.4	14.8	19.5	－
	スマートウォッチ等のウェアラブル機器	147	38.8	38.8	38.8	23.8	18.4	8.2	19.7	－
	携帯型ゲーム機等の玩具	90	43.3	36.7	34.4	22.2	22.2	11.1	16.7	－
	電動工具	75	37.3	33.3	41.3	21.3	9.3	13.3	21.3	1.3
	ポータブル電源	59	35.6	50.8	28.8	27.1	25.4	11.9	13.6	－
	ファン付き衣類	46	32.6	41.3	30.4	21.7	19.6	6.5	23.9	－
	ポータブルスピーカー	38	23.7	28.9	28.9	21.1	5.3	15.8	21.1	－

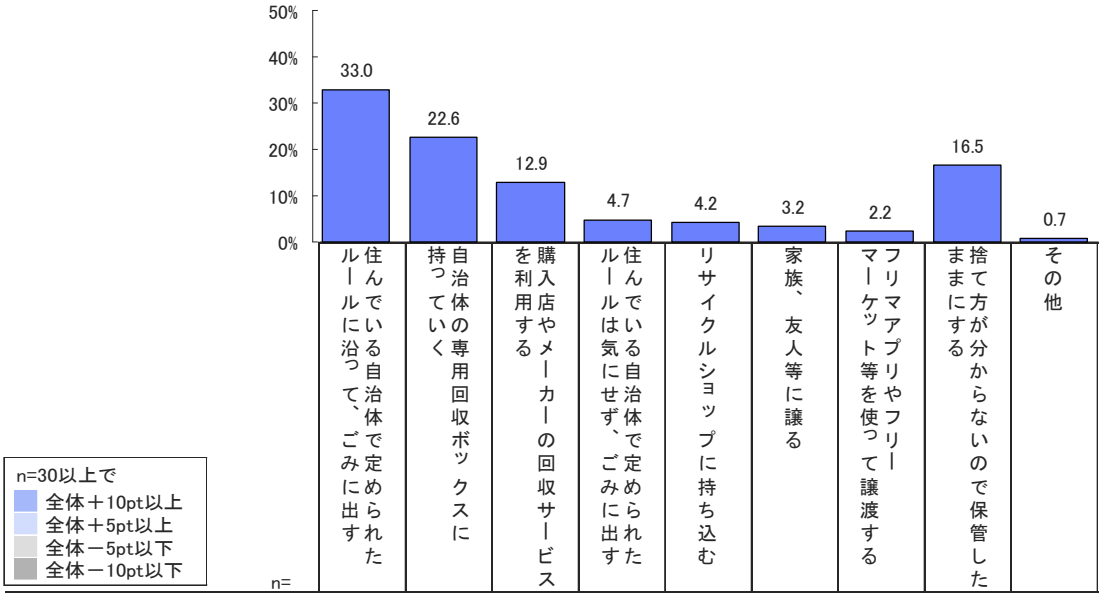
※上記製品についてよく使用するものを二つまで選択可能な形式での回答結果のため、全体のｎ数が 7,735 となっている。

（５）「モバイルバッテリーが不要になったときの対応方法」について

（１）でモバイルバッテリーを「持っている」又は「持っていたことがある」と回答した人に、モバイルバッテリーが不要になったときの対応方法を聞いたところ、「住んでいる自治体で定められたルールに沿って、ごみに出す（33.0%）」が最も高く、次いで「自治体の専用回収ボックスに持っていく（22.6%）」、「購入店やメーカーの回収サービスを利用する（12.9%）」となった。一方で、「捨て方が分からないので保管したままにする（16.5%）」と回答した人も一定数存在する。

また、年代別にみると、70 代以上では「住んでいる自治体で定められたルールに沿って、ごみに出す（43.0%）」が全年代で最も高く、10 代では「捨て方が分からないので保管したままにする（25.5%）」が全年代の中で最も高かった。

図５　モバイルバッテリーが不要になったときの対応方法



		n=	住んでいる自治体で定められたルールに沿って、ごみに出す	自治体の専用回収ボックスに持っていく	購入店やメーカーの回収サービスを利用する	住んでいる自治体で定められたルールは気にせず、ごみに出す	リサイクルショップに持ち込む	家族、友人等に譲る	フリマアプリやフリーマーケット等を使って譲渡する	捨て方が分からないので保管したままにする	その他
全体		2,746	33.0	22.6	12.9	4.7	4.2	3.2	2.2	16.5	0.7
年代	10代	188	28.2	14.9	6.4	4.8	7.4	10.6	2.1	25.5	－
	20代	376	25.0	15.2	12.0	6.9	8.2	5.9	6.1	19.9	0.8
	30代	386	28.0	24.4	14.0	4.4	4.4	2.6	2.8	18.9	0.5
	40代	446	31.8	22.0	13.9	4.0	3.6	4.3	3.4	16.8	0.2
	50代	432	33.3	24.5	11.8	7.4	2.8	1.6	1.2	16.2	1.2
	60代	369	35.0	25.5	13.8	4.3	3.3	1.4	0.5	14.4	1.9
	70代以上	549	43.0	26.2	14.2	2.0	2.2	1.1	－	10.9	0.4

調査に関する問合せ先
　消費者庁参事官（調査研究・国際担当）
　　TEL ： 03(3507)9330（直通）
内容に関する問合せ先
　消費者庁消費者安全課
　　TEL ： 03(3507)9137（直通）